



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 野村マイクロ・サイエンス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6254 URL <https://www.nomura-nms.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 内田 誠  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 西村 司朗 TEL 046-228-5195  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	31,855	△48.0	3,933	△53.5	2,817	△66.6	2,066	△64.4
2024年3月期第3四半期	61,297	85.6	8,451	170.8	8,447	164.2	5,803	151.1

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 2,372百万円 (△61.8%) 2024年3月期第3四半期 6,213百万円 (149.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	54.91	53.47
2024年3月期第3四半期	155.40	152.03

(注) 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	100,351	29,334	28.7	763.44
2024年3月期	70,602	28,924	40.4	760.74

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 28,802百万円 2024年3月期 28,538百万円

(注) 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	60.00	—	190.00	250.00
2025年3月期	—	20.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	50.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	96,000	31.5	14,300	34.3	12,600	16.5	9,650	21.0	256.28

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2025年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、当第3四半期末の自己株式数をもとに算出した期中平均株式数により算出しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 （社名）Nomura Micro Science Singapore Pte. Ltd. 、除外 1社 （社名）－

（注）詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更）」をご覧ください。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

（注）詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更に関する注記）」をご覧ください。

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年3月期3Q	40,608,000株	2024年3月期	40,608,000株
2025年3月期3Q	2,881,339株	2024年3月期	3,093,644株
2025年3月期3Q	37,629,624株	2024年3月期3Q	37,340,572株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

（注）当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更) .....	8
(会計方針の変更に関する注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、地域差はあるものの緩やかな回復傾向を示している一方、米国における貿易政策の不透明性や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響、地政学リスクの高まり等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの業績に影響を及ぼす半導体業界は、スマートフォン市場が停滞し電気自動車シフトが鈍化する中、生成AI関連投資が引き続き好調であり、これに伴い需要が拡大しているメモリー製品やロジック製品が半導体市場を牽引しております。Semiconductor Equipment and Materials International (SEMI) は2024年末の世界半導体製造装置販売額が過去最高額の1,130億米ドル(前年比6.5%増)に達すると見込み、さらに2025年には1,210億米ドル、2026年には1,390億米ドルと最高額を更新し続ける予想と報じております。

このような状況下、当社グループは企業価値の拡大を目指し、2023年11月に策定した中期経営計画Together Toward Transformation-26(TTT-26)の達成に向け、①収益性の向上、②資本効率化、③財務最適化、株主還元、④社会的価値創出に注力し、半導体・製薬業界へのアプローチ強化やエンジニアリングプロセスの改革を実行し、生産性・収益性の向上を図るとともに、サステナビリティ経営の実現に向けて各種施策に取り組んでおります。

この結果、受注高は17,634百万円(前年同期比65.6%減)、売上高は31,855百万円(同48.0%減)、営業利益は3,933百万円(同53.5%減)、経常利益は2,817百万円(同66.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,066百万円(同64.4%減)となりました。

#### (受注高)

当社の主力販売先である半導体関連企業の投資は引き続き旺盛であるものの、地域による格差もあり、受注高は17,634百万円(前年同期比65.6%減)となりました。

#### (売上高)

水処理装置については、国内で受注した大型水処理装置の売上が寄与した一方、海外各地の大型水処理装置案件が一巡したこと等により売上高は19,538百万円(同61.0%減)となりました。また、メンテナンス及び消耗品については半導体関連企業を中心に受注が堅調に推移し、売上高は10,485百万円(同14.3%増)となりました。その他の事業については、前年の大型半導体装置向け配管材料の反動等により売上高は1,831百万円(同7.0%減)となりました。

#### (利益)

利益面については、減収要因に加え、人件費を中心とした販売費及び一般管理費の増加により営業利益以下の各段階利益において前年同期を下回りました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ① 日本

水処理装置について国内の大型案件が順調に進捗したこと等により売上高は16,831百万円(前年同期比29.7%増)となり、営業利益は1,870百万円(同12.7%増)となりました。

#### ② 韓国

メンテナンス及び消耗品の受注が堅調に推移した一方、水処理装置については大型案件が一巡したこと等により売上高は2,700百万円(同36.7%減)、営業利益は328百万円(同78.4%減)となりました。

#### ③ 中国

半導体及び食品向けの水処理装置等の寄与により売上高は7,093百万円(同28.0%増)、営業利益は713百万円(同14.2%増)となりました。

#### ④ 台湾

メンテナンス及び消耗品の受注は前年並みに推移した一方、水処理装置については前年の大型水処理装置案件の反動により、売上高は2,916百万円(同45.7%減)、営業利益は924百万円(同38.4%減)となりました。

#### ⑤ 米国

前年の大型水処理装置の反動等により、売上高は2,313百万円(同93.0%減)、営業利益は96百万円(同96.9%減)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産については、前連結会計年度末に比べて29,749百万円増加し、100,351百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の減少3,657百万円となった一方で、仕掛品の増加27,128百万円、有形固定資産の増加2,339百万円、流動資産のその他の増加1,885百万円、電子記録債権の増加1,884百万円となったこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて29,339百万円増加し、71,017百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加26,069百万円、契約負債の増加1,795百万円、流動負債のその他の増加1,461百万円等によるものであります。

また、純資産については、前連結会計年度末に比べて410百万円増加し、29,334百万円となりました。これは主に、利益剰余金の減少469百万円となった一方で、資本剰余金の増加401百万円、為替換算調整勘定の増加264百万円、新株予約権の増加146百万円となったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2025年2月10日の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,141,827	11,642,938
受取手形、売掛金及び契約資産	37,828,912	34,171,359
電子記録債権	772,150	2,656,528
商品及び製品	456,218	594,373
仕掛品	11,181,769	38,310,385
原材料及び貯蔵品	977,213	1,188,681
その他	2,573,752	4,459,186
貸倒引当金	△427,141	△414,949
流動資産合計	65,504,704	92,608,504
固定資産		
有形固定資産	3,058,439	5,397,773
無形固定資産	104,835	120,746
投資その他の資産	1,934,818	2,224,952
固定資産合計	5,098,092	7,743,472
資産合計	70,602,796	100,351,977
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,230,558	7,881,279
短期借入金	22,380,300	48,449,600
未払金	724,060	1,759,203
未払法人税等	1,549,682	1,479,513
契約負債	5,578,074	7,373,621
製品保証引当金	259,946	248,940
工事損失引当金	2,517	11,808
賞与引当金	637,233	406,055
役員賞与引当金	21,360	33,584
資産除去債務	10,628	22,801
その他	886,285	2,348,184
流動負債合計	41,280,647	70,014,592
固定負債		
退職給付に係る負債	7,354	8,633
役員退職慰労引当金	199,377	209,647
その他	191,192	784,805
固定負債合計	397,925	1,003,086
負債合計	41,678,572	71,017,679

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,236,800	2,236,800
資本剰余金	2,722,280	3,124,000
利益剰余金	22,096,858	21,627,114
自己株式	△372,027	△346,537
株主資本合計	26,683,912	26,641,378
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	336,849	378,905
繰延ヘッジ損益	△29	—
為替換算調整勘定	1,517,984	1,781,986
その他の包括利益累計額合計	1,854,804	2,160,891
新株予約権	385,507	532,028
純資産合計	28,924,224	29,334,298
負債純資産合計	70,602,796	100,351,977

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	61,297,733	31,855,203
売上原価	49,300,309	23,656,521
売上総利益	11,997,423	8,198,681
販売費及び一般管理費	3,545,698	4,264,810
営業利益	8,451,725	3,933,870
営業外収益		
受取利息	74,157	35,361
受取配当金	15,412	22,967
受取家賃	19,894	20,014
為替差益	217,481	153,171
その他	34,503	28,136
営業外収益合計	361,450	259,652
営業外費用		
支払利息	314,180	1,351,218
その他	51,112	24,320
営業外費用合計	365,292	1,375,539
経常利益	8,447,882	2,817,983
特別利益		
固定資産売却益	11,133	—
新株予約権戻入益	2,636	—
特別利益合計	13,770	—
特別損失		
固定資産除却損	5,463	25
特別損失合計	5,463	25
税金等調整前四半期純利益	8,456,189	2,817,958
法人税等	2,653,153	751,637
四半期純利益	5,803,035	2,066,320
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,803,035	2,066,320

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	5,803,035	2,066,320
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	84,714	42,056
繰延ヘッジ損益	△28,931	29
為替換算調整勘定	354,286	264,001
その他の包括利益合計	410,069	306,087
四半期包括利益	6,213,105	2,372,408
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,213,105	2,372,408

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)

当第3四半期連結会計期間において、Nomura Micro Science Singapore Pte. Ltd. を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

なお、この変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	日本	韓国	中国	台湾	米国	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	12,974,016	4,268,080	5,543,555	5,368,203	33,143,878	61,297,733	—	61,297,733
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	4,326,382	4,304,208	48,517	—	309,538	8,988,647	△8,988,647	—
計	17,300,399	8,572,288	5,592,073	5,368,203	33,453,417	70,286,380	△8,988,647	61,297,733
セグメント利益	1,660,405	1,523,225	624,680	1,500,534	3,142,879	8,451,725	—	8,451,725

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	日本	韓国	中国	台湾	米国	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	16,831,824	2,700,196	7,093,029	2,916,837	2,313,314	31,855,203	—	31,855,203
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,687,350	591,548	39,257	—	25,192	2,343,348	△2,343,348	—
計	18,519,174	3,291,744	7,132,287	2,916,837	2,338,506	34,198,551	△2,343,348	31,855,203
セグメント利益	1,870,878	328,845	713,460	924,240	96,445	3,933,870	—	3,933,870

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
減価償却費	221,291千円	1,105,425千円